

事業部（健康レクリエーション事業）総括

アクアドーム

本年度も、①健康づくり拠点としての機能強化、②一般利用者の増加、③宗像市関連部署との連携強化を念頭に業務に取り組んだ。

アクアドームの年間利用者数は、開館以来初めて20万人を超えた23年度を更に上回り、203,798人（前年比101.2%）となった。

温水プールは、年間利用者数135,176人（前年比98.0%）。トレーニングジムは年間利用者数44,445人（前年比101.6%）。スタジオの年間利用者数24,177人（前年比122.8%）となった。

ウェルネスクラブ会員数は、40歳未満の入会者は46人と順調に推移したものの、市内類似施設のオープンもあり、総会員数は257人に減少した。

また、芝生広場を活用した「グラウンドゴルフ」、調理実習の「男のクッキング」や「おばあちゃんの知恵袋」、休館日を利用した「ドーム体験会」、ウォーキングバスハイク（春・秋）、ランニング練習会、日本赤十字九州国際看護大学の姫野准教授によるフットケア教室、足型測定会、健康づくり課作成のウォーキングマップを活用したイベントを企画し実施した。

一般利用者の増加については、宗像3大学2高校の優待利用や、広報紙での告知強化などを積極的に行った。

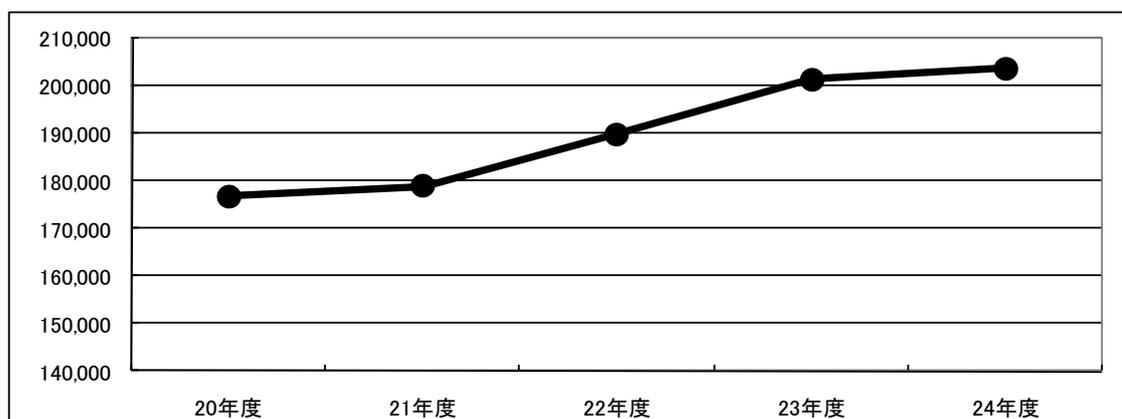
ゆ〜ゆ〜プールも、天候に恵まれ3年連続で5万人を超える利用者が来場した。

宗像市関連部署との連携強化については、健康づくり課と連携した派遣指導業務や特定保健指導、介護予防事業、電話勧奨に取り組んだ。

[アクアドーム利用者数]

（単位：人）

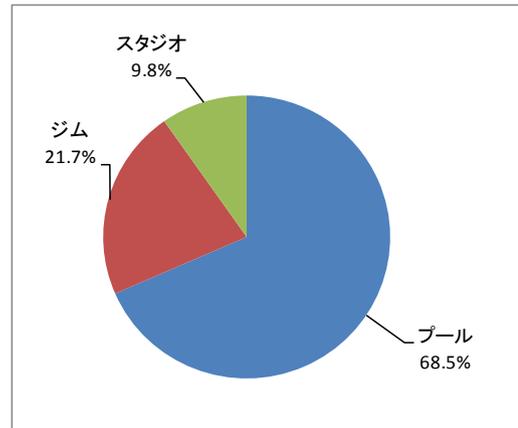
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
入場者数	176,890	178,892	189,953	201,388	203,798
対前年比	114.0%	101.1%	106.2%	106.0%	101.2%
対20年比	—	101.1%	107.4%	113.8%	115.2%



■ 施設別利用人数

アクアドーム年間利用者数人のうち、プール利用者は 135,176 人であり、アクアドーム全体の約 66.3%を占めた。

施設別に 23 年度と比較すると、プール利用者数 2,747 人減 (98.0%)、ジム利用者数 680 人増 (101.6%)、スタジオ利用者数 4,477 人増 (122.7%) であった。その結果、アクアドーム全体では 2,410 人増で 23 年度比 101.2%であった。



■ 利用種別状況

利用種別で見ると、プール利用者全体のうち個人・団体・回数券の利用割合は 20.8%、年間券は 38.2%であり、スイミングスクール・ウェルネスクラブ等の主催事業に係る利用は 45,737 人で全体の 33.8%となった。

トレーニングジム利用者の中では、ウェルネス会員の割合が 75.6%を占めた。

スタジオでは、宗像文化サークルを含めた一般利用 5,743 人(23.7%)、教室・レッスン・エアロビクス 18,434 人(76.3%)となった。

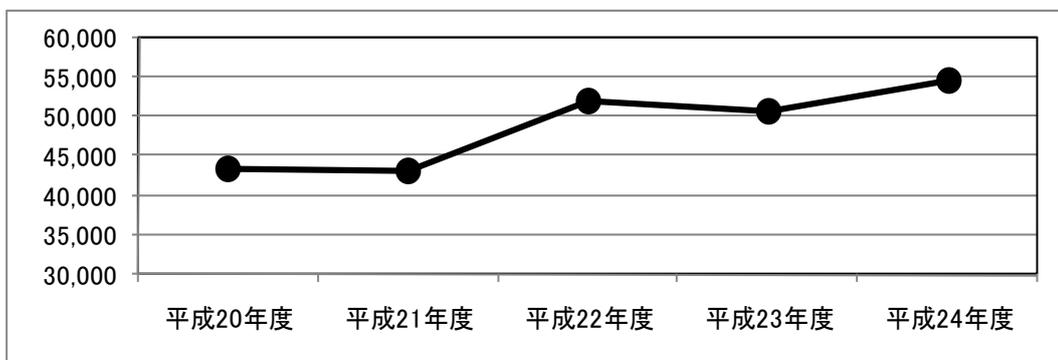
ゆ～ゆ～プール

本年度の営業は、7月7、8日と14、15、16日を先行営業し、通常営業は7月21日より9月2日の計49日間であった。台風で1日営業を中止した(7月14日)。

総入場者数は54,772人(1日平均約1,141人)で、前年度の50,855人(営業日数50日間、1日平均1,017人)と比べると3,917人増(107.7%)であった。

(単位:人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
利用者数	43,476	43,194	52,165	50,855	54,772
対前年比	99.4%	99.4%	120.8%	97.5%	107.7%



本年も特別企画として平日 3 時以降の入場料を半額にする「ゆ〜涼み割引」を実施した。

ゆ〜涼み割引の入場者は 8,464 人 (1 日平均 176 人)、お弁当プラン 12 団体に利用者は 420 人、アクアヌードル貸出は 398 件であった。

パットゴルフ場

本年度利用者数は 5,487 人で、前年度に比べて 91 人減少した。減少傾向に歯止めをかける為に、毎週火曜日の「シニアデー」、毎週土曜午前中の「親子ペアデー」の新規企画をスタートさせたがお客様への認知度が低く、現時点では増加につながっていない。25 年度は積極的な広報活動による企画の浸透と月例大会開催などでリピーターの育成ははかり、入場者増加傾向へ導く。

[パットゴルフ利用者数]

(単位：人)

	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
利用者数	6,274	6,741	5,733	5,578	5,487

その他屋外施設等

多目的広場は、本館で多数の来館が予測されるイベントがあるときはあらかじめ臨時駐車場として確保している。また、平成 19 年に J R 九州ラグビー部と宗像市の協定が締結され、多目的広場がメインの練習会場となっている。その他の利用としては、少年サッカークラブの練習などがある。

芝生広場・サーキットトレーニングコースでは、市内だけでなく近郊の幼稚園・小中学校から遠足などで来園されている。土・日・祝日には家族連れの来園が多い。

パットゴルフ場隣りにあるわんぱく広場は、平日においても幼児を連れた多くの親子連れにとって憩いの場となっている。

プレイ広場では、ラジコンやスケートボードなどの利用がおこなわれている。

健康づくり事業

利用者に対する健康づくり運動・レクリエーションスポーツ・生涯スポーツの普及に努めた。

健康づくり事業のメイン事業であるユリックスウエルネスクラブとスイミングスクールでは、会員・受講者の健康維持増進・健康支援を行うとともに、会員の獲得・継続・利用促進に力を注いだ。

■ ウエルネスクラブ

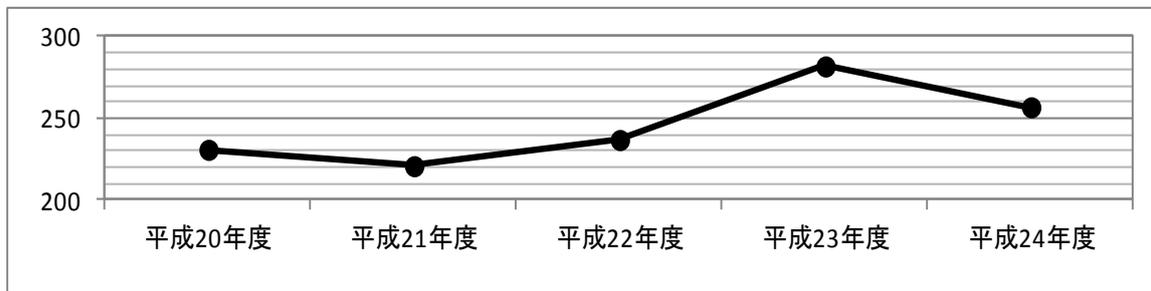
健康づくり・体力づくりの推進及び施設利用の促進を目的とした「ユリックスウエルネスクラブ」は、今年度末会員数が 257 人となり、前年度末の 282 人に比べて 25 人減少した。減少の要因は新たにオープンした市内のスポーツクラブへの移動が考えられる。

特定保健指導アクアドームプログラム (6 ヶ月間、月 1 回の個別指導) を実施した。初回指導が終了したのは 11 人、6 ヶ月のプログラムが終了したのは 4 人であった。プログラムが終了していない人は、平成 25 年度で引き続き積極的支援プログラムを継続する。

ウエルネスクラブの会員増に向けての施策として、この特定保健指導アクアドームプログラムに参加された人、及び他の積極的支援プログラム参加者に対して、アクアドームを利用した運動

継続を促すとともに、ウエルネスクラブの入会をお願いするにあたって入会金割引の特典を実施した。

アクアドームは「指定運動療法施設」に認定されており、ウエルネスクラブの会費が所得税の医療費控除対象になることから、本年度は、4人の会員が医療機関からの運動処方箋に基づいた運動を実施した実施証明書を添えて、還付申請をされた。



	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
ウエルネスクラブ会員数	231	221	237	282	257
対前年比	102.2%	95.7%	107.2%	119.0%	91.1%

■ スイミングスクール

ウエルネスクラブと並ぶ健康づくり推進事業のスイミングスクールについては、週1回コースを22クラス、週2回コースを1クラス、3ヵ月を1期として年間3期行った。受講申込者数は1,167人と前年度1,251人に比べ84人（前年比93.3%）減少となった。

利用者の中には10年間受講されている人もあり、今後は利用者の高いレベルに対応できるようにインストラクターの指導力向上に向けた取り組みが重要となってくる。泳法指導以外の「らくらく膝腰運動」や「水中ウォーク」などの教室で、高齢者やプールが苦手な人にも気軽に健康づくりのできる教室展開を図っている。

■ スタジオプログラム

エアロビクスは11,202人、前年比103.1%（前年10,866人）、スタジオレッスンは7,232人、前年比528%（前年1,368人）、スタジオプログラム合計18,434人、前年比150.7%（前年12,234人）と人数は増加した。この増加は、ストレッチショートプログラム（朝、昼、夕）をスタジオレッスンとして定期的に行ったことによる増加である。

アクアドームのような総合フィットネス施設におけるエアロ・ダンスプログラムは水泳・ジムトレーニングと同様に人気のある運動プログラムのひとつであり、女性層の取込みには欠かせないため、魅力ある教室を開催していきたい。

■ 健康づくり教室

陸上の健康づくり教室として、芝生広場など屋外施設を利用したウォーキング教室と一般利用者も参加できる調理実習を行った。

ウォーキング教室を年3期実施した。受講者数は年間28人で前年度の23人に比べ、5人多かった（延べ出席者数246人）。

調理実習は年間9回実施し324人（すべて定員）の参加があり、前年322人に比べ2人多かった。食材の選び方や分量を確認しながら調理し、食と運動による健康づくりを積極的に提案した。

〔 男のクッキング 〕

男性の多くは自炊の習慣が少なく食事の面からの健康づくりに関心をもっていない人が多いが、自炊で自己の健康管理ができるようになることも必要と考えられる。

また、運動と食事の両面からの健康づくりを考え、調理と栄養について学ぶことも重要なことから、60代～80代男性を対象とした調理実習教室を実施した。

第1回 平成24年05月30日（水）15人「減塩！高血圧の予防改善のための食事」

第2回 平成24年10月03日（水）15人「行楽シーズン！バランスのよい、いろどり弁当」

第3回 平成25年01月24日（木）13人「簡単！栄養バランスのよい鍋料理」

第4回 平成25年03月06日（水）15人「中華料理に挑戦」

〔 おばあちゃんの知恵袋 〕

日本古来の食の伝統を若い世代へ伝えることや、食と運動のつながりを伝え利用促進へとつなげることを目的とした。

第1回：7/3（火）、「蕎麦打ち教室」、17人

第2回：10/2（火）、「ゆず胡椒づくり」、28人

〔 その他・利用者数 〕

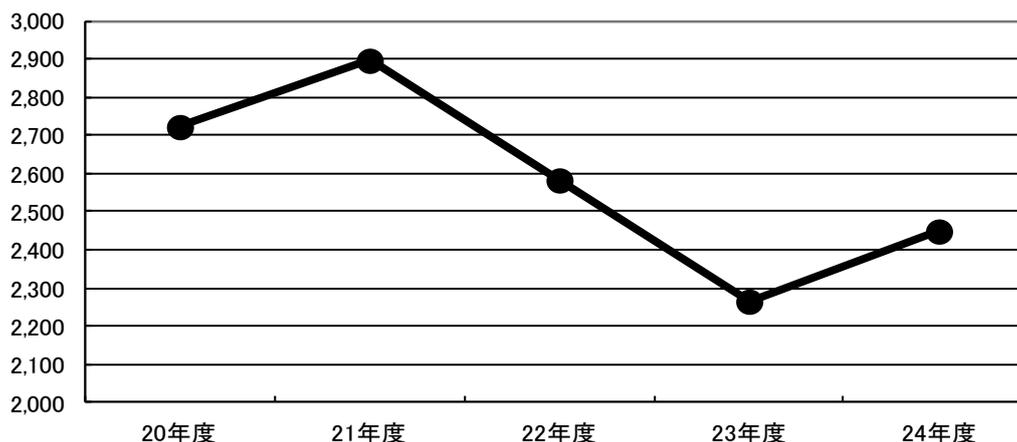
（単位：人）

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
スイミングスクール	11,821	11,773	11,274	12,635	11,375
スタジオプログラム利用者	8,319	8,919	9,881	11,776	18,434
健康づくり教室利用者	564	641	735	745	673

スポーツイベント

南ゾーン各施設の利用促進とスポーツ・レクリエーションの振興のために各種のイベントを実施した。ほとんどが屋外イベントで天候などに左右されやすいが、中止ではなく延期で対応している。24時間EKIDENや12時間耐久スイムは、アクアドームの利用者を中心としたボランティア団体が大会運営をするなど市民参加型のイベントとして根づいている。

〔スポーツイベント参加者数〕



(単位：人、%)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
24時間耐久EKIDEN					
参加チーム数	99	101	100	84	93
参加者数	1,898	2,115	2,154	1,846	1,908
12時間耐久スイム	247	261	259	239	249
テニス(ペア数×2)	92	80	86	92	72
小学生3ON3大会	399	361	-	-	-
グランドゴルフ					139
バスハイク	87	80	84	88	81
合計(参加者)	2,723	2,897	2,583	2,265	2,449
対前年比	110.2%	106.4%	89.2%	87.7%	108.1%

※H22年度から小学生3ON3大会を廃止

〔 第18回24時間EKIDEN 〕 (4月21日～22日)

実行委員会形式とし、ボランティア団体中心の大会運営となって好評であった。

芝生広場の外周(850m)を1チーム(5～30人)で一本のタスキをリレーしながら、24時間(休憩自由)で走った距離を競う。

有料参加は93チーム(1,908人：一般、1,590人 中・高校生、203人 小学生、115人)あり、前年度84チーム(1,846人)より9チーム多く、参加者も62人の増加での開催となった。

今大会は、東北の震災のことを考慮し、チームエントリーのキャンセルを受け入れた。当日は、義援金を募るイベントを行い、参加者が一体となり被災地を盛り上げることができた。大会を通じて、得た義援金は宗像市を通じ被災地へ寄付した。

〔 第24回ユリックスカップ・テニストーナメント 〕 (5月12日)

雨天の場合や参加者の負担などを考慮し、予選リーグと決勝トーナメントを1日で終了するためにペアの参加で開催した。

本大会は、目標72ペアに対して、36ペア72人で大会を実施した。前年度92人であったので20人減少した。

〔 第21回12時間耐久スイム 〕 (11月24日～25日)

温水プールの営業時間外の夜間(22:00～10:00)を使い開催している。温水プールが7コースで35チームしか参加できないという制限はあるものの、九州各地からの根強いリピーターが受付初日から申込みのような人気のある大会である。

本年度は34チーム249人であった。前年度は239人で、10人多かった。

アクアドームでもウェルネス会員やスイミングスクールの教室受講生がチームをつくって参加し、日頃のトレーニングの成果を競技とは関係なく、楽しんでいる大会である。

[ウォーキングバスハイク]

仲間づくりをメインにした健康づくりセミナーと運動の実践そして食事と温泉を利用した休養というタイプのトータル的な健康づくりの提案を行なうことで多くの市民に健康づくりを始めるきっかけとなることを目的とした。

第23回：日時：2012年5月23日（水）目的地：佐賀県西松浦郡有田町

参加者40人（男性：4人、女性：36人）

第24回：日時：2012年10月31日（水）目的地：福岡県うきは市・朝倉市

参加者41人（男性：8人、女性：33人）

[グラウンドゴルフ]

平成24年10月12日（金）、宗像ユリックス芝生広場にて「第2回宗像ユリックスカップグラウンドゴルフ」を開催した。144人定員で募集した。

500円/人とし、139人（男性：82人、女性：57人）の参加があった。

[ドーム体験会]

運動・栄養の両面からの健康づくりを提供している総合施設ということを地域へアピールするためのもの。※休館日対応

第1回 平成24年10月1日（月） 10:00～12:00

参加者 15人（男：1人、女：14人）で、1人の入会があった。

第2回 平成25年3月25日（月） 10:00～12:00

参加者 5人（男：1人、女：4人）入会者はなかった。

（申し込み10人であったが、前日の連絡で5人キャンセル）

[フットケア教室]

日本赤十字九州国際看護大姫野准教授による「フットケア教室」を、介護予防、転倒予防を目的とし、感覚機能や柔軟性、筋力の向上を目指す内容で実施した。また、足に興味を持っていただく事で、利用促進を目的とした。

①説明会：平成24年6月28日（木） 9:00～10:00※事前説明

②測定会：平成24年7月5日（木）、8月30日（木） 9:00～11:30

③フットケア教室：平成24年7/12（木）、20（金）、26（木）8/2（木）、9（木）、23（木） 8:30～10:00

参加者：6人（1人スクールへ入会いただいた）

[ウォーキングイベント]

ウォーキングマップの認知度を上げ、ウォーキングの楽しさや効果を知っていただくために行った。

開催日：平成25年3月19日（火）9:00～12:30

参加費：200円/人※保険料、ドリンク代含む

参加人数：申込者13名（2名不参加）当日11名参加 ※WE会員：5名 ビジター：6名

ルート：ウォーキングマップ Vol.1「唐津街道と癒しのスポットコース」